

平成30年 8 月

2018年度東広島市長者スクモ塚2号古墳発掘調査のご案内

拝 啓

残暑の候、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、広島大学考古学研究室では広島県東広島市に所在するスクモ塚2号古墳の発掘調査を下記の通り実施いたしますので、ご案内申し上げます。

東広島市長者スクモ塚古墳群は一部国有地（広島大学西条共同研修センター敷地内）にあるため、これまで詳細な調査研究は行われてはきませんでした。スクモ塚1号古墳は古墳時代中期後半の帆立貝形古墳とされていましたが、一昨年度の測量調査によって築造時期がさかのぼることが明らかとなりました。スクモ塚2号古墳は、1号古墳に隣接しています。1970年代にはすでに箱式石棺が露出し、副葬品などが確認されました。がしかし、現在散逸しており、その様相は不明瞭なままとなっています。今年度は墳丘規模の確認を行います。あわせて出土した埋蔵文化財の追跡を行い、スクモ塚古墳群の様相を明らかにし、安芸地方の首長墓系譜・系列を解明していこうと考えております。

ご多忙とは存じますがよろしくご来跡いただき、ご指導賜りたくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 調査主体

広島大学大学院文学研究科考古学研究室

調査担当：文学研究科 教授 野島 永
学生代表：永野智朗・下江裕貴

2. 調査遺跡

東広島市スクモ塚2号墳（広島大学西条共同研修センター内、宿泊棟裏山）

（739-0024 広島県東広島市西条町大字御菌宇 570）

3. 日 程

平成30年9月1日～9月20日

（Ⅰ期 9月1日～7日、Ⅱ期 9月8日～14日、Ⅲ期 9月15日～20日）

（毎週月曜日（9月3、10、17日）は現地調査中止となります。）

4. 連絡先

739-8522 広島県東広島市鏡山1-2-3

広島大学大学院文学研究科 考古学研究室 （Tel & Fax 082-424-6663）

なお、豪雨災害のため、JR山陽線は不通区間があります。御指導、御見学の際は事前に考古学研究室までご一報いただくと幸いです。



東広島市とスクモ塚古墳の位置関係（JR山陽本線は不通区間があります）



スクモ塚2号墳、広島大学西条研修センター宿舎棟裏山